■モデムドライバーのインストール

セットアップディスク(本 CD-ROM)の「CCL」フォルダ内にある b モバイル通信機器用の CCL ファイルを「ライブラリ」の中の「Modem Scripts」フォルダへコピーします。



コンピュータを再起動した後に、続けて接続設定の手動作成を行ってください。

■接続設定の手動作成

1. アップルメニューの[システム環境設定]を選択、またはドックの[SystemPreference] のアイコンをクリックして[システム環境設定]アプリケーションを起動します。

アップルメニュー

G Finder	ファイル	編集 表示
この Mac について		
ソフトウェア・アップデート		
Mac OS X 9	ノトウェア	
システム環境	設定	
Dock		•
ネットワーク	7環境	•
最近使った項	目	►
Finder を強約	制終了	でなまり
スリープ		
再起動		
システム終了	·	
ログアウト		企業Q



2. [ネットワーク]のアイコンをクリックします。「新しいポートが検出されました」とい うシートが表示されますので[OK]をクリックします。

	新しいポートが検出されました
8 厳	新しいネットワークポートが検出されました:
<u> </u>	BMN13U-J
	正しく設定されていることを確認し、"今すぐ適用"をクリッ クして、動作を"入"にします。
	ОК

3.「表示」に、「BMN13U-J」という接続先が加わりますので、ポップアップメニューか

● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	ネットワーク	٩
ネットワーク環境:	自動	•
表示:〔	BMN13U-J	•
РРР	TCP/IP プロキシ	E74
サービスプロバイダ:		(オブション)
アカウント名:		
パスワード:		
電話番号:		
代替番号:		(オブション)
	パスワードを保存 このチェックボックスをチ すべてのユーザがパスワー ターネットアカウントにア	ェックすると、このコンピュータの ドを入力することなく、このイン クセスできるようになります。
	(PPPオプション) (今すぐダイヤル) ?
変更できないようにするにはカ	ギをクリックします。 (ア	シスタント) 今すぐ適用

ら「BMN13U-J」を選択し設定を行います。

4. [PPP]のタブでは、接続に使用するアクセスポイントの電話番号と、アカウント名(ユ ーザーID)、パスワードを入力します。

アカウント名:bmobile

パスワード: bmobile

電話番号:0570570138##61(32kパケット方式の場合) 0570570138##64(128kパケット方式の場合)

$\Theta \Theta \Theta$		ネットワーク	
	すべてを表示		٩
	ネットワーク環境:(自動	•
	表示:(BMN13U-J	•
	РРР	TCP/IP プロキシ モデム	
	サービスプロバイダ:	bmobile	(オプション)
	アカウント名:	bmobile	
	パスワード:	•••••	
	電話番号:	0570570138##64	
	代替番号:		(オプション)
	(パスワードを保存 このチェックボックスをチェックすず すべてのユーザがパスワードを入力す ターネットアカウントにアクセスでき PPPオブション 	52、このコンピュータの することなく、このイン そるようになります。 ダイヤル??
2 変更	できないようにするには力	ギをクリックします。 アシスタン	/ト) 今すぐ適用

[PPP オプション]ボタンをクリックして、表示されるシートで「PPP エコーパケットを送 信」のチェックボックスのチェックをはずします。

セッションオプション:
🗌 必要なときに自動的に接続
┣ 接続を続けるために 30 分おきにメッセージを表示
🗹 接続を解除するまでの待機時間: <u>10</u> 分
🗹 ユーザがログアウトするときに接続を解除
🗹 ユーザアカウントを切り替えたときに接続を解除
☑ 話し中の場合は再ダイヤル
再ダイヤル回数: 1回
再ダイヤル間隔: 1 分
詳細オプション:
ターミナルスクリプト: なし 🗘
📄 PPP エコーパケットを送信
✓ TCP ヘッダ圧縮を使用
📃 ターミナルウインドウ(コマンドライン)を使って接続
📃 ダイヤル後にバスワードの入力を要求
─ 詳細なログを作成
(キャンセル) OK

5. **[TCP/IP]**タブでは、「IPv4」 ポップアップメニューから「PPP を使用」 を選択します。 「ドメインネームサーバ(オプション)」と「検索ドメイン(オプション)」のところは空 白(何も記入しない)のままにしておきます。

€ € 0	ネットワーク		
▲ ▶ すべてを表	示	Q	
ネットワー	ーク環境: 自動 表示: BMN13U-J	÷	
	PPP TCP/IP プロキシ	モデム	
IPv4 の設定:	PPP を使用	•	
IP アドレス:			
サプネットマスク:			
ルーター:			
DNS サーバ:			(オプション)
検索ドメイン:			(オプション)
IPv6 アドレス:			
	□Pv6 を設定		?
2010 変更できないよう	にするにはカギをクリックします。 🤇	アシスタント)	今すぐ適用

6. [プロキシ]タブでは、「Web プロキシ(HTTP)」にチェックを入れます。 Web プロキシサーバーにはそれぞれ下記を入力します。

Web プロキシサーバー:marion.bmobile.ne.jp

ポート:32080

 ● ● ● ● ●<!--</th--><th>ネットワーク</th><th>Q</th><th></th>	ネットワーク	Q	
ネットワーク環境: 表示: アPP プロキシの設定 設定するプロキシサーバを選 FTP プロキシ Web プロキシ(HTTP) Secure Web プロキシ(HTTP) Secure Web プロキシ(HTTP) Secure Web プロキシ(HTTP) () Secure Web プロキシ(HTTP)	自動 BMN13U-J P TCP/IP プロキ: : 手入力 択: Web (RTSP) マ	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	
プロキシ設定を使用しない木	ストとドメイン: ✓ 受動 FTP モード まカギをクリックします。	(PASV)を使用 ? (アシスタント) (今すぐ適用)	

7. [モデム]のタブでは、ポップアップメニューから使用する PC カードモデムの機種を 「BMN13U-J」選択します。「BMN13U-J」が表示されない場合には、セットアップディ スク(本 CD-ROM)から CCL ファイル「BMN13U-J」をライブラリ/Modem Scripts にコピ ーし、再起動後に改めて設定を行ってください。

 ● ● ● ● ● ● すべてを表 	ネットワーク	٩
ネットワー	ーク環境: 自動 表示: BMN13U-J	•
	PPP TCP/IP プロキシ	モデム
モデム:	NetIndex BMN13U-J	•
ダイヤル: スピーカー:	 ● モデム内蔵のエラー訂正と圧縮を(● 電話をかける前に発信音を確認 ● トーン ○ パルス ● 入 ○ 切 	美用
	🗹 メニューバーにモデムの状況を表	т. •
🚺 変更できないよう	にするにはカギをクリックします。 🗍	アシスタント)(今すぐ適用)

設定を確認後、[今すぐ適用]ボタンをクリックし設定を適用します。

通常この状態では、手動で接続や切断を行うようになっています。Internet Connect アプ リケーションで切断や接続ができます。あるいは、システム環境設定の[ネットワーク]の[モ デム]のタブにある[メニューバーにモデムステータスを表示する]にチェックを入れておけ ば、接続や切断をメニューバーから行うことができます。